

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同  
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会  
工学システムに対する安心感等検討小委員会 (第24期・第1回) 会議議事録

2018年4月25日

日時：2018年4月25日(水) 15時～17時

会場：日本学術会議 6階 6-A(2)会議室

出席者：大倉典子、柘植綾夫、辻 佳子、萩原一郎、松岡 猛、宮崎久美子、加藤俊一、  
椎塚久雄、庄司裕子、高寺政行、長沢伸也、山中敏正

オブザーバー：講師 中津良平、副会長 渡辺美代子

記録：辻

配付資料：資料1 委員会名簿

資料2 小委員会の設置について

資料3 現代社会における感性工学の役割(表紙と要旨)

1. 役員の選出

- ・出席委員の自己紹介の後、合議・指名により、役員を以下のように選出した。  
委員長： 大倉典子  
幹事： 辻 佳子、尾崎 繁
- ・大倉委員長より、尾崎幹事の所属・職名が目白大学教授に変更になったことが報告された。

2. 小委員会設置の趣旨と経緯説明

- ・大倉委員長より、資料2に基づき小委員会設置の趣旨が説明された。  
また、資料3に基づき、平成17年に「人間と工学研究連絡委員会完成工学専門委員会報告」の概要が紹介され、日本感性工学会との関係性について説明された。

3. 中津良平先生のご講演「アジア化する世界」

- ・2月に開催した準備会にて、安全、安心(感)、快適(感)、感性等について整理し、それぞれについて各工学システムにおける明確化を図ることを目的として、専門家による講演会を企画することになった。これを受けて、講演会を行い、質疑を含めたディスカッションを行った。

4. 今後の進め方について

- ・次回委員会にて議論することとなった。

5. その他

- ・次回委員会日程は、別途調整することとなった。